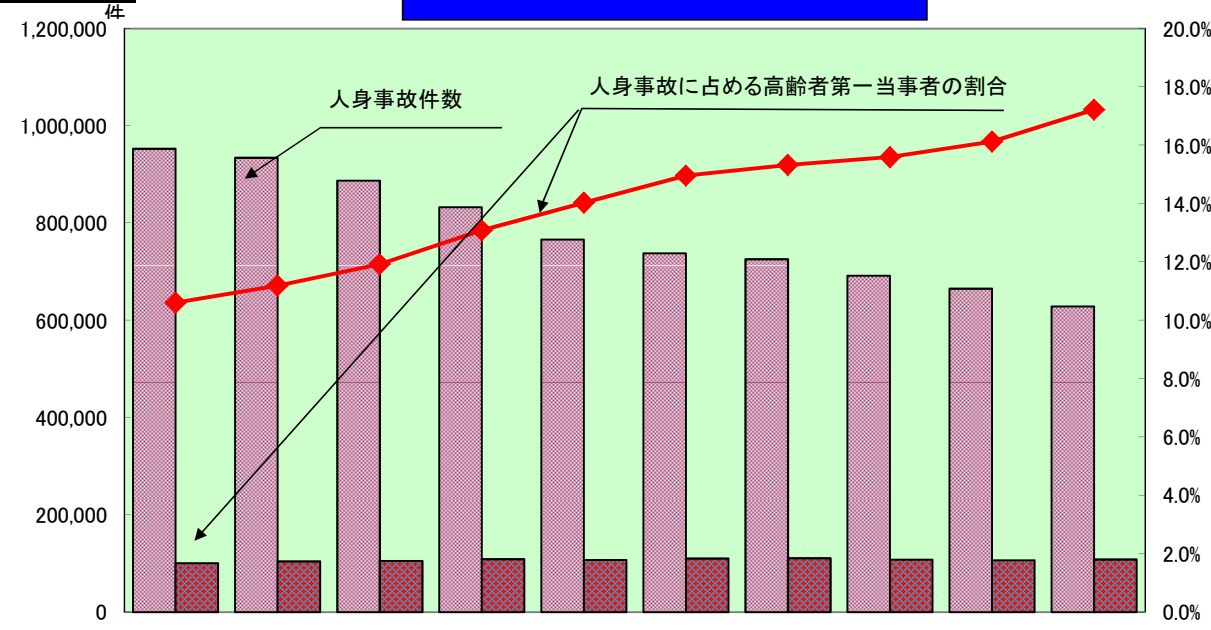


愛知県と全国の人身事故・死亡事故件数の推移

- 全国・愛知県ともに、人身事故に占める高齢者(第一当事者)の割合が年々高くなっている。
- 死亡事故にあっても同様の傾向が見られる。

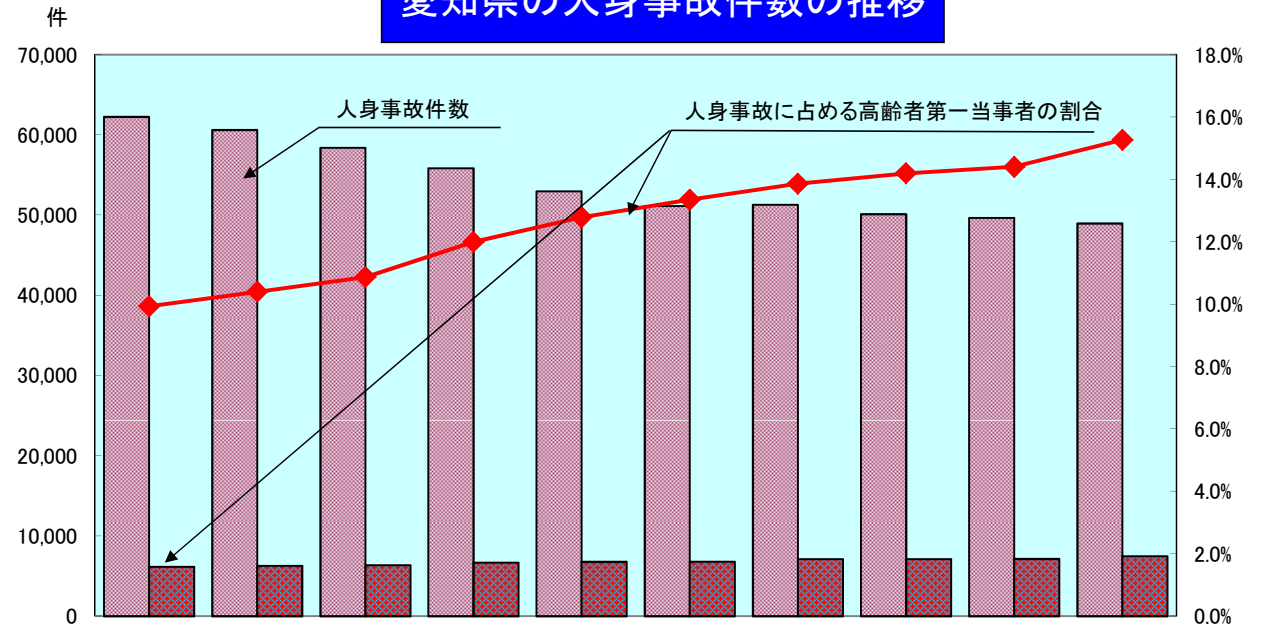
人身事故

全国の人身事故件数の推移



	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
全国	人身事故件数	952,709	934,339	887,257	832,691	766,382	737,628	725,903	692,056	665,138	629,021
	うち高齢者(第一当事者)	101,035	104,568	105,789	108,970	107,558	110,328	111,245	107,910	107,281	108,334
	構成率	10.6%	11.2%	11.9%	13.1%	14.0%	15.0%	15.3%	15.6%	16.1%	17.2%

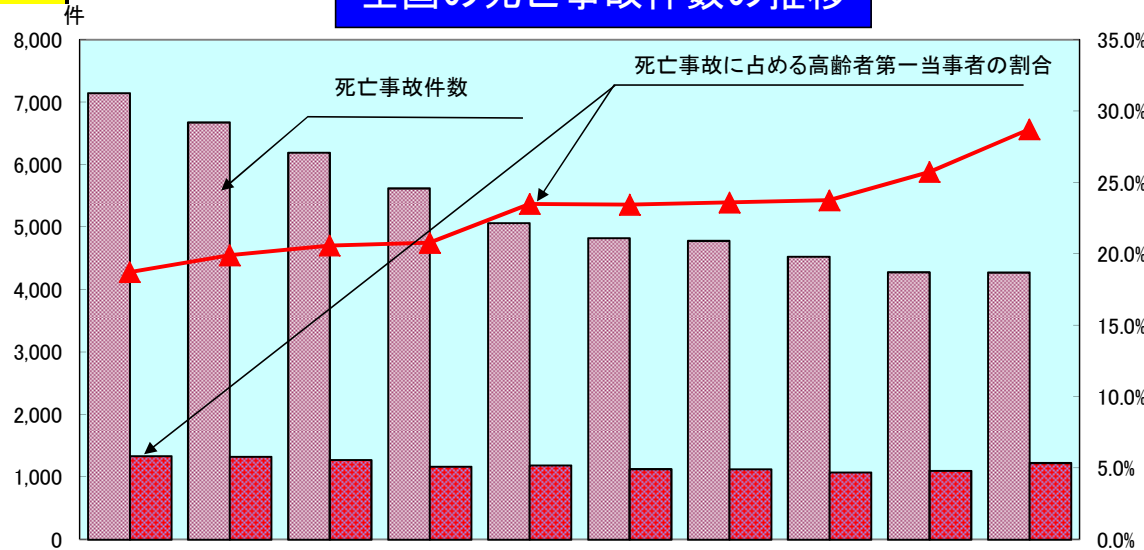
愛知県の人身事故件数の推移



	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
愛知県	人身事故件数	62,225	60,592	58,398	55,841	52,954	51,130	51,291	50,117	49,651	48,949
	うち高齢者(第一当事者)	6,181	6,302	6,349	6,699	6,772	6,825	7,112	7,115	7,151	7,472
	構成率	9.9%	10.4%	10.9%	12.0%	12.8%	13.3%	13.9%	14.2%	14.4%	15.3%

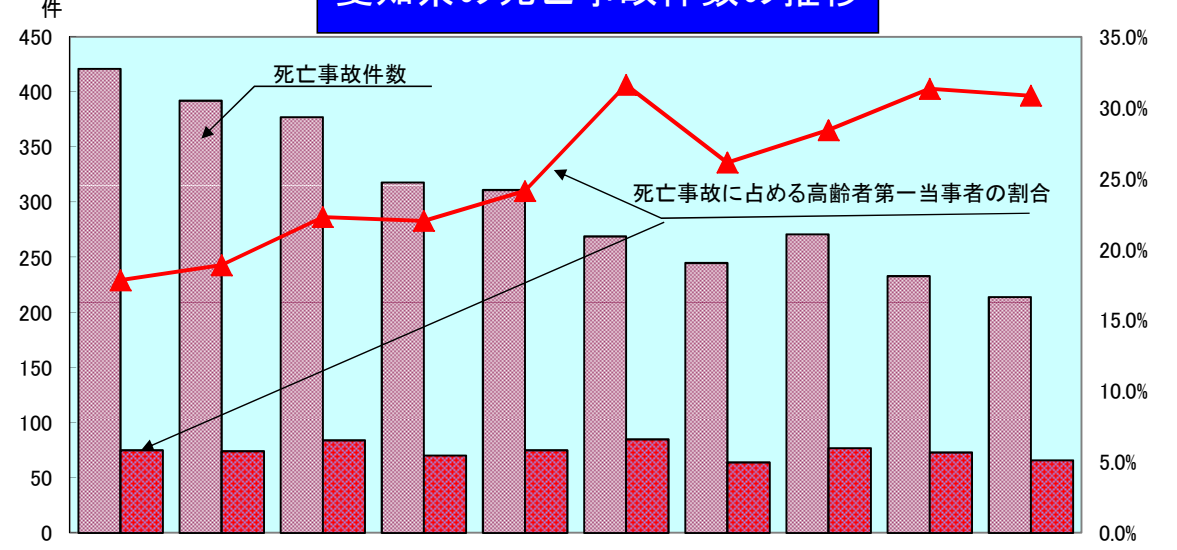
死亡事故

全国の死亡事故件数の推移



	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
全国	死亡事故件数	7,148	6,681	6,196	5,625	5,067	4,826	4,783	4,532	4,280	4,278
	うち高齢者(第一当事者)	1,339	1,330	1,276	1,169	1,191	1,132	1,129	1,077	1,102	1,229
	構成率	18.7%	19.9%	20.6%	20.8%	23.5%	23.5%	23.6%	23.8%	25.7%	28.7%

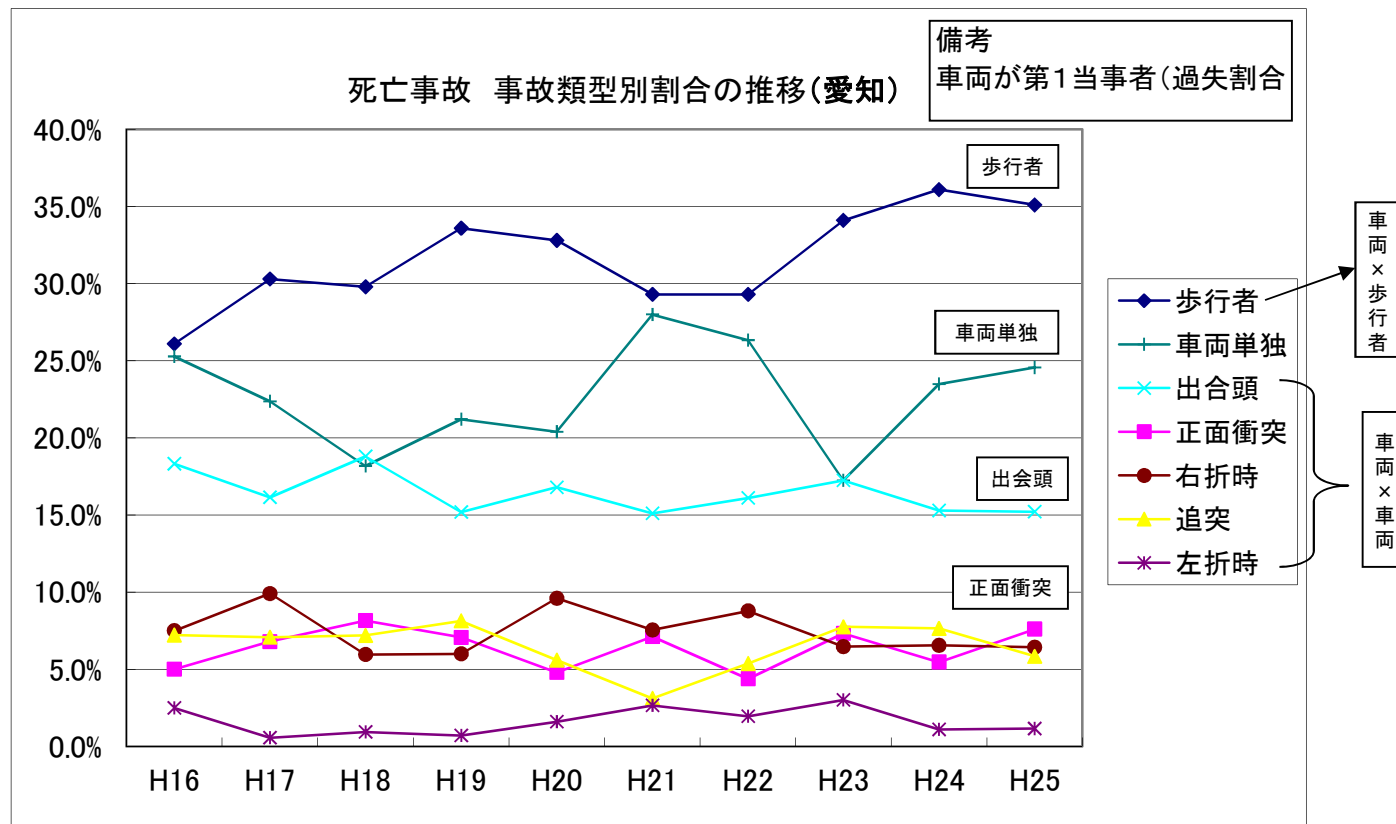
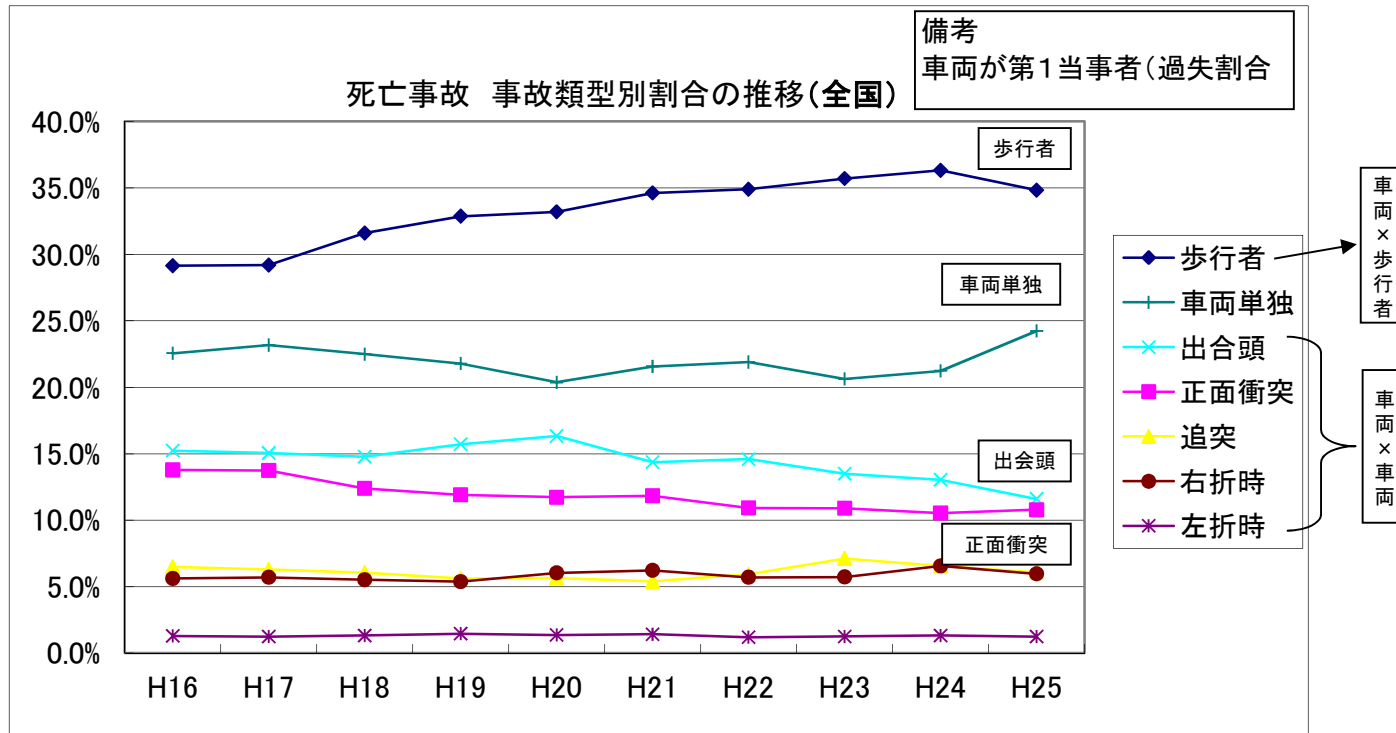
愛知県の死亡事故件数の推移



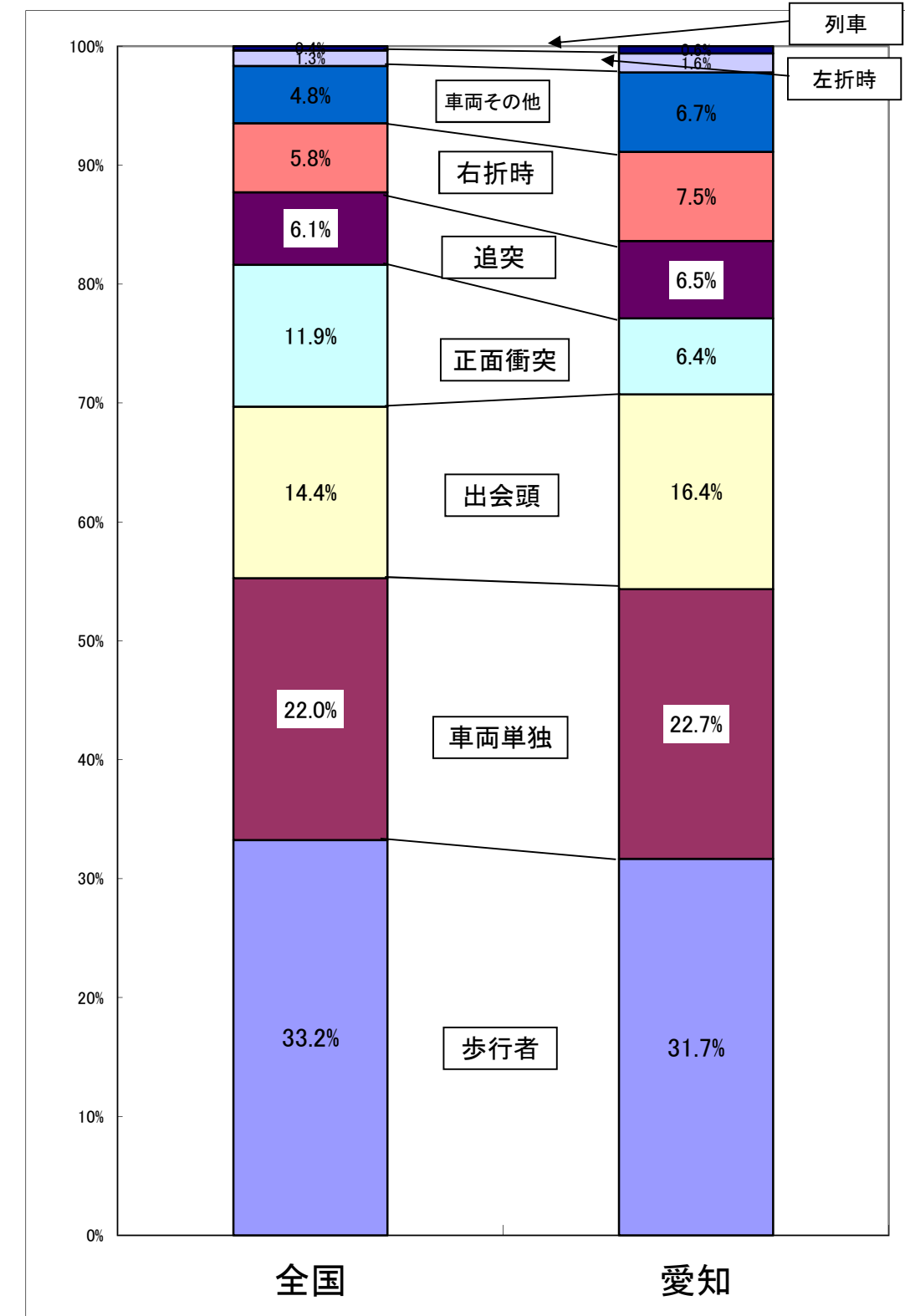
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
愛知県	死亡事故件数	421	392	377	318	311	269	245	271	233	214
	うち高齢者(第一当事者)	75	74	84	70	75	85	64	77	73	66
	構成率	17.8%	18.9%	22.3%	22.0%	24.1%	31.6%	26.1%	28.4%	31.3%	30.8%

愛知県と全国の「死亡事故 事故類型別」データ比較

- 死亡事故に係る、事故類型別の割合については、全国と愛知を比較したところ、大きな差異は見られない。
- 全国・愛知ともに、横断中などの「歩行者」死亡の占める割合が3割を越え、工作物への衝突などによる「車両単独」が2割、車両同士の「出会頭」の事故が2割弱となっている。



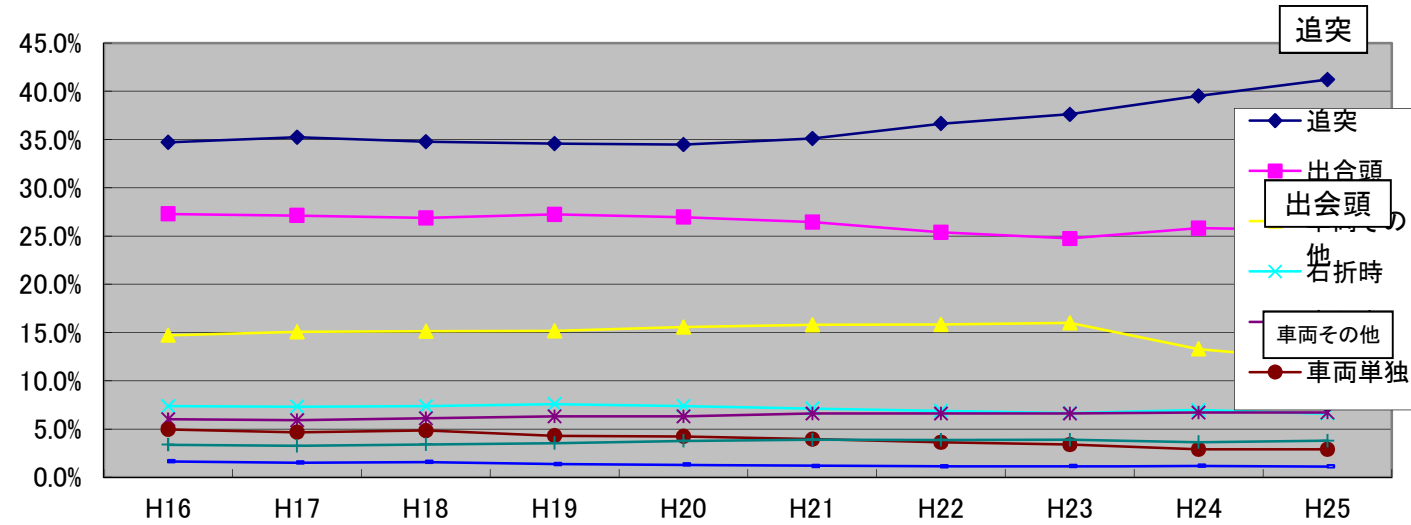
全国・愛知 割合比較(過去10年平均)



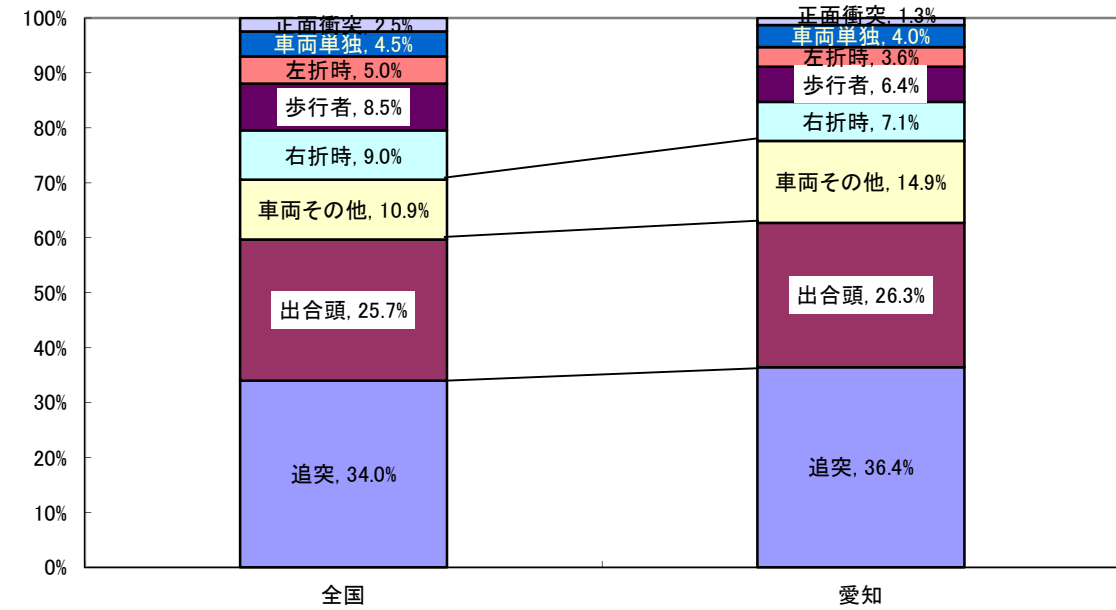
人身事故 事故類型別のデータ

●人身事故に係る事故類型別の割合については、全国と愛知を比較したところ、大きな差異は見られなかった。
●全国・愛知ともに、「追突」が3割強、「出会い頭」が2割強であり、この2つで全体の6割を占める。

愛知県 人身事故 事故類型別割合 10年間データ



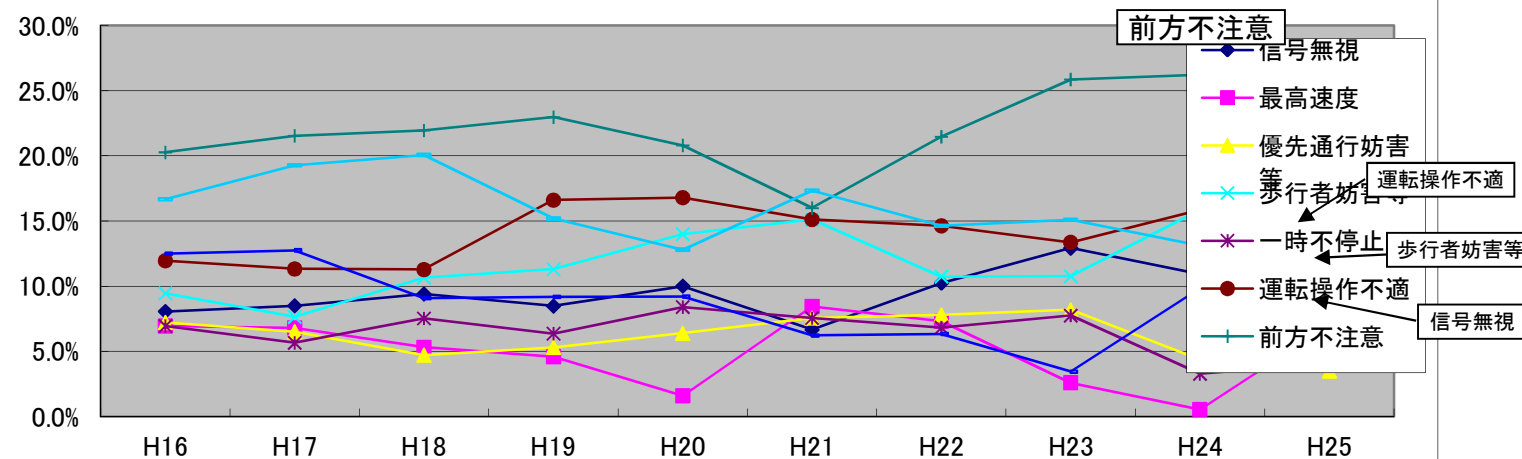
全国・愛知 人身事故 事故類型別割合 比較(過去10年平均)



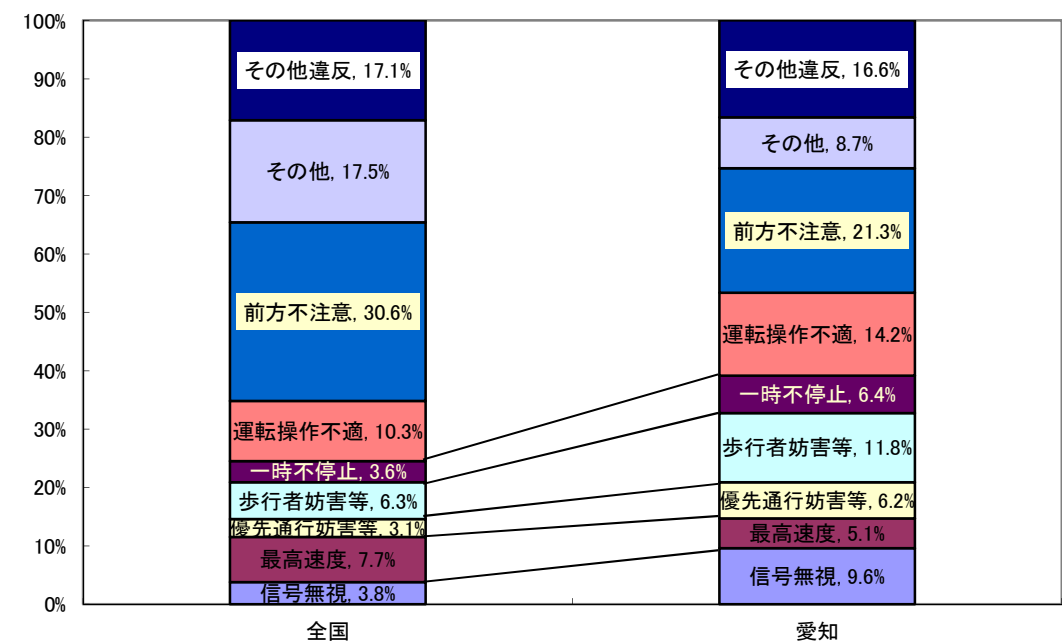
死亡事故 法令違反別のデータ

●死亡事故に係る、法令違反別の割合について、全国と愛知を比較したところ、「信号無視」「歩行者妨害等」「一時不停止」において若干愛知県が上回る傾向が見られた。
●法令違反別における割合の大きい事項は「前方不注意」が21%、「運転操作不適」が14%となっている。

愛知県 死亡事故 法令違反別割合 10年間データ

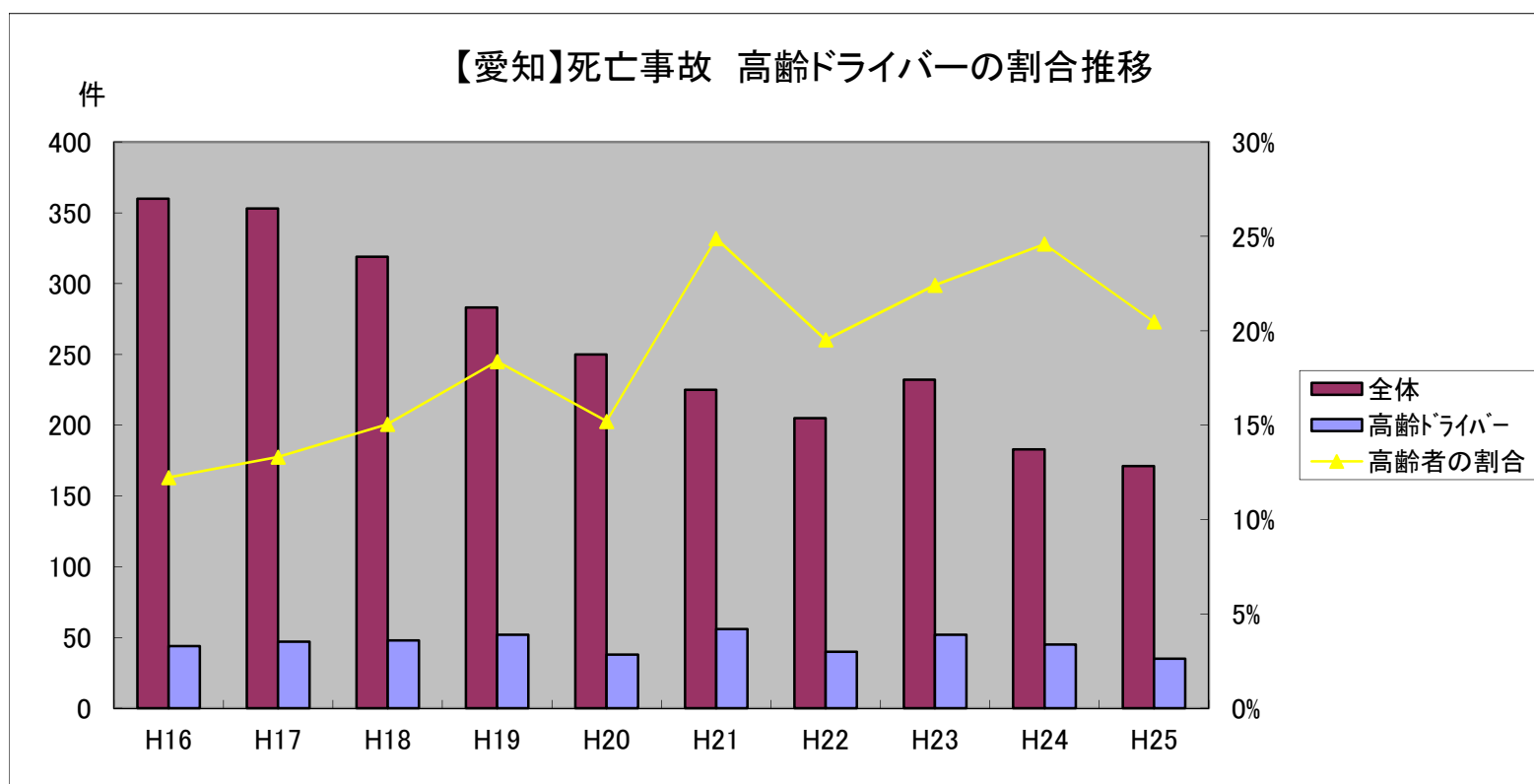
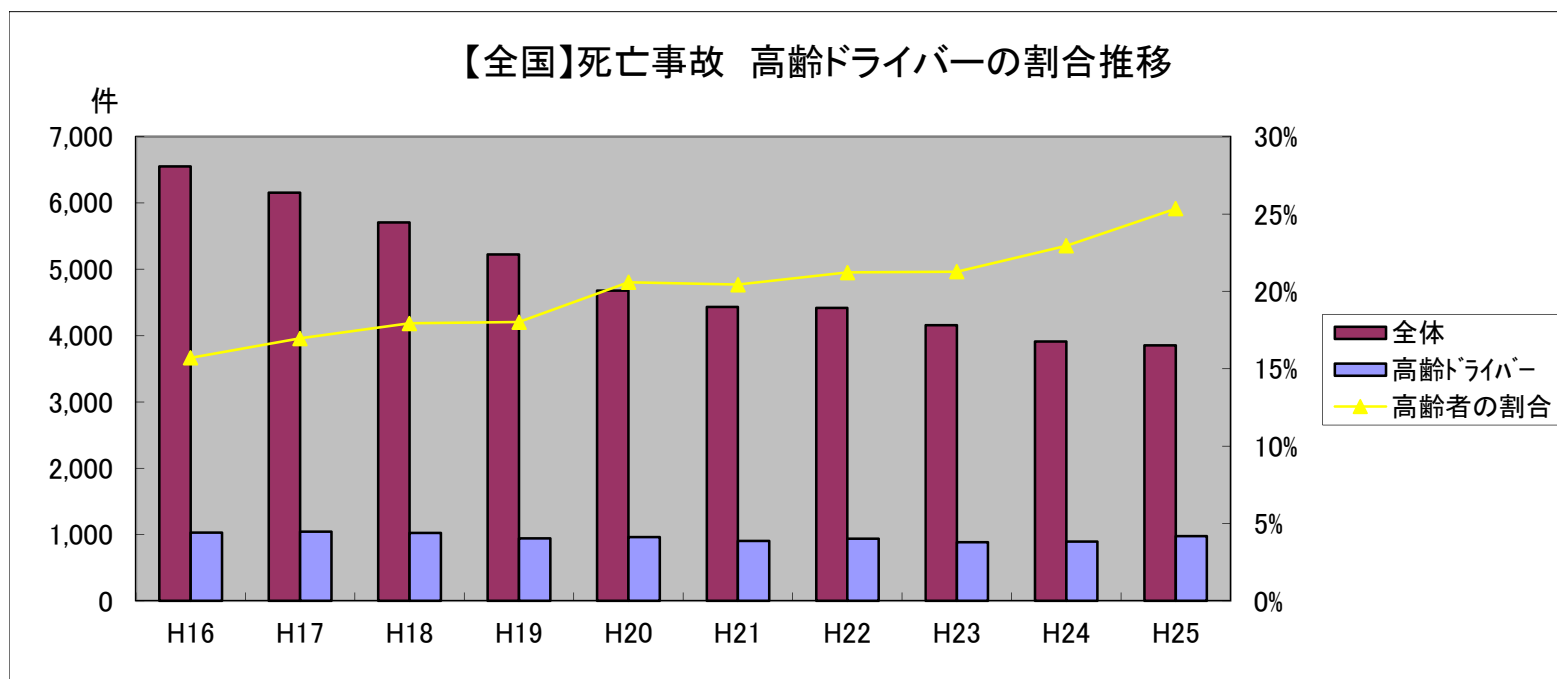


全国・愛知 死亡事故 法令違反別割合 比較(過去10年平均)

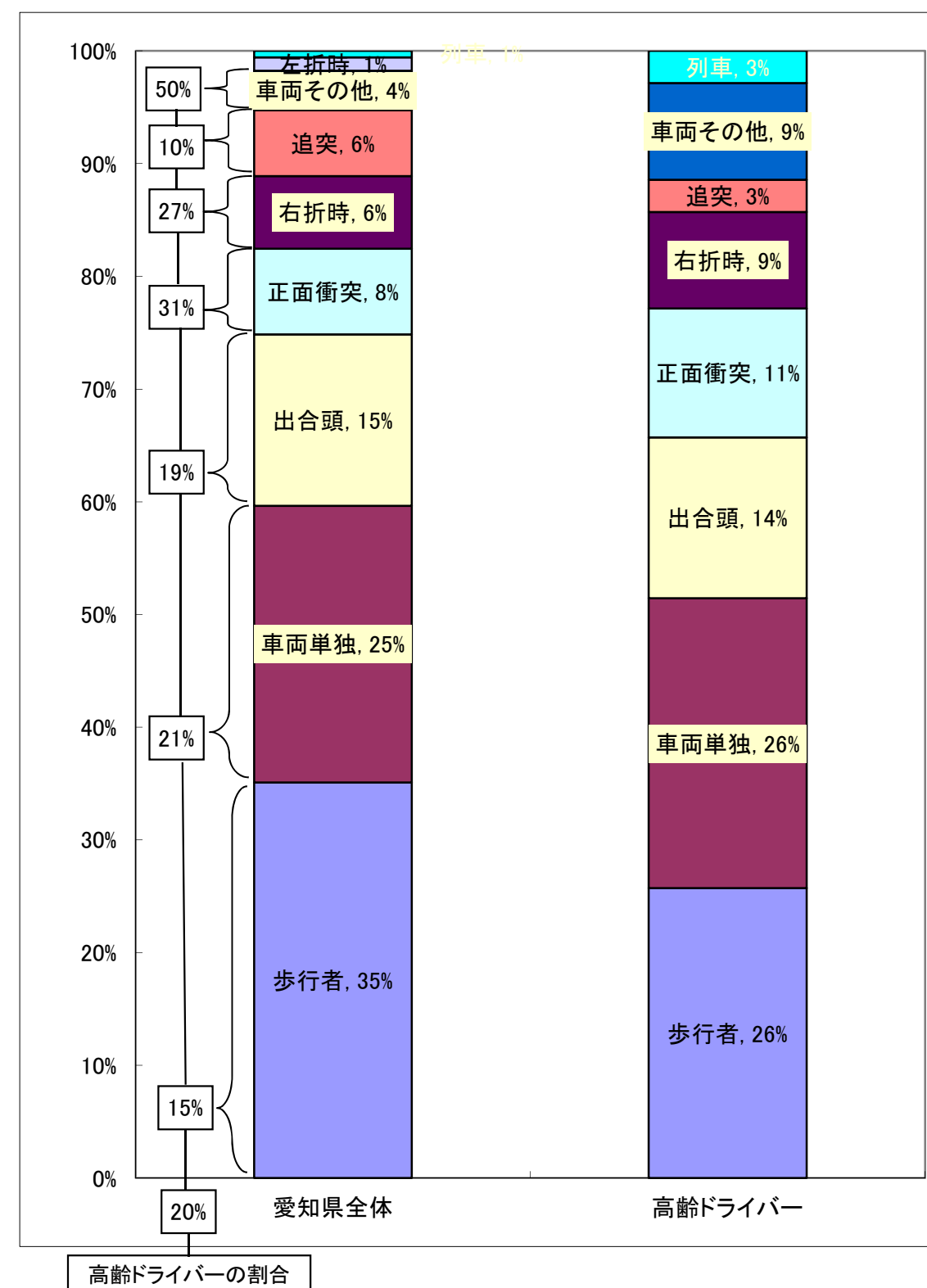


愛知県と全国の高齢ドライバー「死亡事故 事故類型別」データ比較

- 死亡事故に占める高齢ドライバーの割合については、全国、愛知ともに年々増加している。
- 事故類型別の割合については、愛知県全体と高齢ドライバーの各割合に大きな差異はないが、「正面衝突」「右折時」については、高齢ドライバーが若干高くなっている。



愛知県全体・高齢ドライバー 事故類型別 割合比較 (H25)



愛知県交通事故 事故類型別データ から見た交通事故の特徴と対策（自動車安全技術の開発と普及啓発）

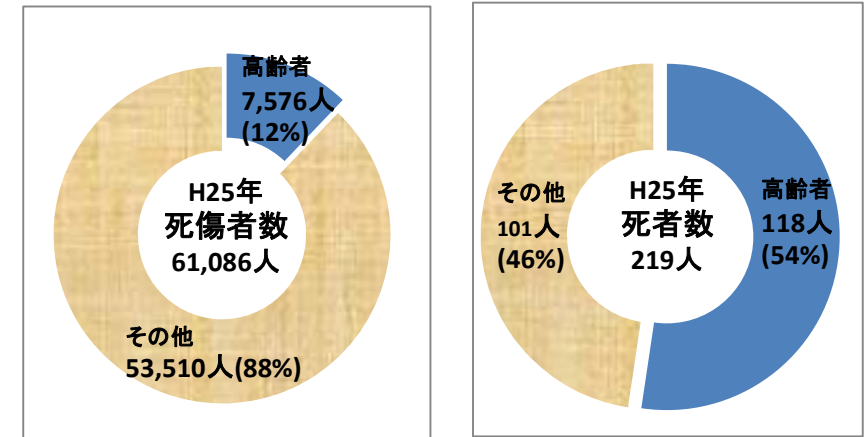
愛知県の人身・死亡事故件数（H25）

	人身事故(件数)		死亡事故(件数)	
	件数	割合	件数	割合
合計	45,623	100%	171	100%
追突	18,794	41.2%	10	5.8%
出会頭	11,678	25.6%	26	15.2%
車両その他	5,529	12.1%	6	3.5%
歩行者	3,061	6.7%	60	35.1%
右折時	3,005	6.6%	11	6.4%
左折時	1,724	3.8%	2	1.2%
車両単独	1,317	2.9%	42	24.6%
正面衝突	510	1.1%	13	7.6%
列車	4	0%	1	0.6%

《全体の傾向》

- 人身事故件数のうち、最も多いのは追突(41%)で、次いで出会頭(26%)となっている。一方、死亡事故件数のうち、最も多いのは歩行者(35%)で、次いで車両単独(25%)、出会頭(15%)となっている。
- 追突は、人身事故では最も多い41%であるが、死亡事故では6%と低い。一方、歩行者は、人身事故が全体の6%に対し、死亡事故では35%を占めている。
- 高齢者については、死傷者数の全体に占める割合は12%と低いが、死者数に占める割合は54%と高い。
- 高齢者死亡事故を事故類型別に見ると、歩行者が49%、続いて出会い頭が18%で、この2つの事故で67%を占めている。

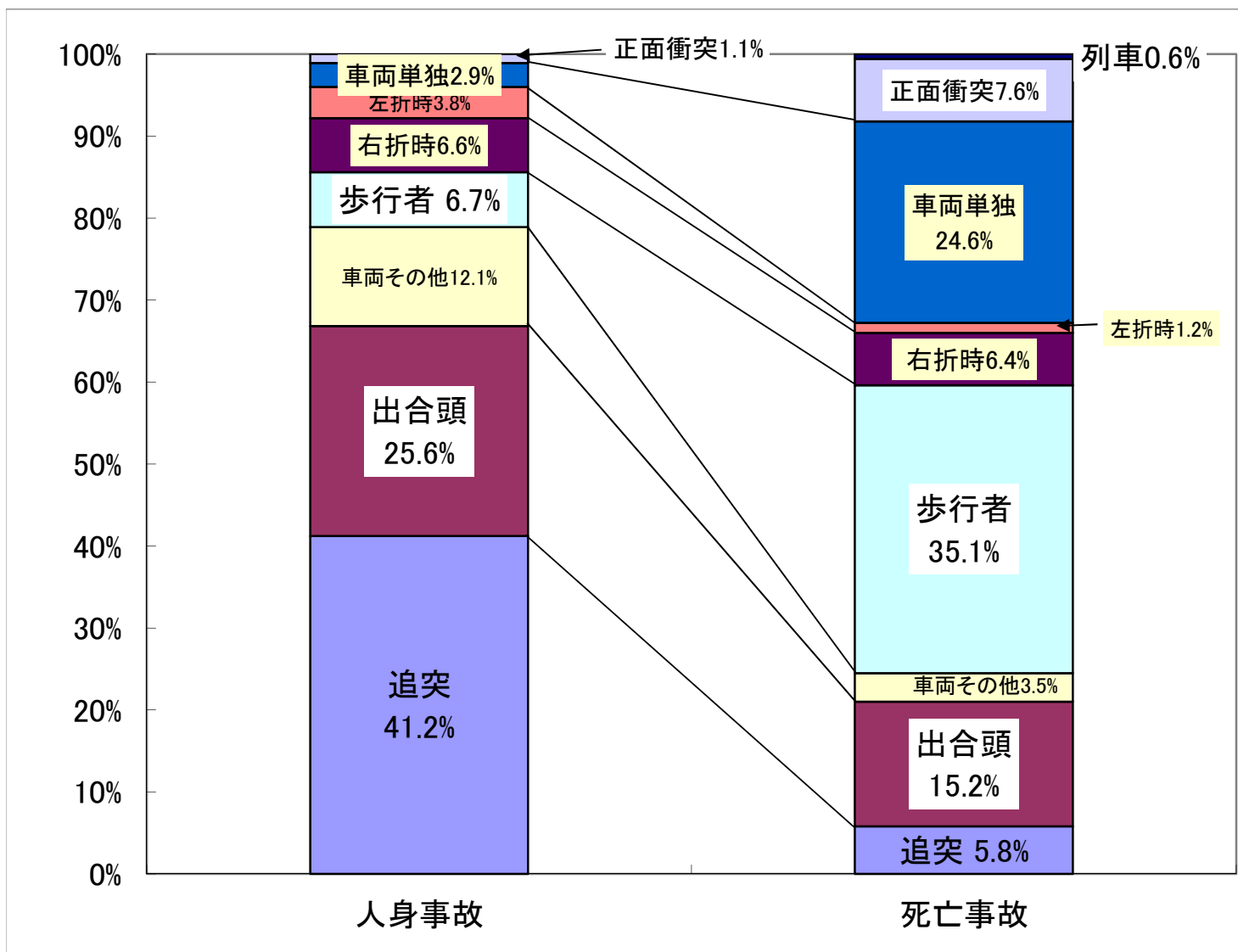
高齢者の交通事故死傷者、死者割合



《交通事故死者数に占める「出会頭」と「歩行者」の割合について》

- 「出会頭」と「歩行者」を併せた死者数は全体の55%を占めている。
- 「出会頭」と「歩行者」を併せた高齢者の死者数は67%を占めている。

平成25年 人身事故、死亡事故の事故類型別割合



歩行者 死者数

区分	計(人)	高齢者(人)	高齢者の割合
横断	横断歩道上	24	20 (83%)
	それ以外	24	17 (71%)
小計	48	37 (77%)	
その他	33	21 (64%)	
計	81	58 (72%)	

全体の59% (高齢者:77%)

抑止・軽減策

- 技術開発: (対応する安全技術を検討)
- 普及啓発: (開発された技術の普及)

《歩行者死者数について》

- 歩行者死者数に占める高齢者の割合は72%と高くなっている。
- 横断での歩行者死亡事故は59%で、そのうち高齢者に至っては77%である。

出会頭事故死者数

区分	計(人)	高齢者(人)	高齢者の割合
四輪車×四輪車	5	3 (60%)	
四輪車×自転車	24	14 (58%)	
四輪車×二輪車	12	4 (33%)	
計	41	21 (51%)	

全体の70% (高齢者:80%)

抑止・軽減策

- 技術開発: (対応する安全技術を検討)
- 普及啓発: (開発された技術の普及)

《出会頭事故死者数について》

- 出会頭での死亡事故は、高齢者の割合が51%と高い。
- また、内訳としては、四輪車・自転車の割合が、全体、高齢者ともに70%程度と高い状況で